

産学交流 就職セミナー報告

■日時 2001.6月16日(土)

主催 日本テキスタイルデザイン協会

■会場 宝仙学園短期大学 4号館 多目的ホール(東京都中野区)

教育研究部会

●テーマ	『職業としてのデザイン職のありよう』 〈アパレル/ファッション/ホームテキスタイル/建装材企業の就職ガイダンスと就職情報の提供〉	
●構成	『業界の構造と仕事内容』 ●学んだことを何処で活かすか 杉山 哲三 (株)セルコン/デザイン顧問 『企業内デザイナーの立場から』 ●企業内組織とデザイナーの職務内容 吉村 東一 (泰道リビング(株)/開発部商品開発課課長) 『アパレルファッションと企業』 ●ファッション産業に求められる人材 松居 エリ (エリ・マツイ・インターナショナル代表) 『さまざまな就職』 ●サーフェスデザイナーとして 梅崎 健 (凸版印刷(株)/建装材事業本部部長) 『フリーランサーの立場から』 ●自営業としてのデザイナーの実情 今野 文雄 (コンノ/デザインスタジオ代表) 『就職試験の実際』 ●面接の受け方など 『質疑応答』 ●企業代表者を囲んで	
●オブザーバー	企業側 江草 正博 [(株)ローム/商品事業部デザイナー] 成島 喬 [西川産業(株)/マーチャンダイジング企画室室長] 東嵩西 史憲 [(株)スミノエ/デザイン部課長]	学校側 女子美術大学 宝仙学園短期大学 杉野女子大学 大塚テキスタイルデザイン専門学校 多摩美術大学 他 東京造形大学 武蔵野美術大学
●進行	山本 清 [TDA理事]	



260名を超える参加者



杉山 哲三 講師



今野 文雄 講師



松居 エリ 講師



梅崎 健 講師



吉村 東一 講師

TDA、教育研究部会関東では、テキスタイルデザイナーを志す学生を対象に産学交流の一環として、就職の為のガイダンスを行っている。TDAの会員の企業内デザイナー、デザイン教育関係者、デザイン制作に関わるデザイナーが中心になって活動している。以前、産学協同はスローガンの時代であった。今、TDAでは極めて良好に産学交流が機能している。

恒例となったこの就職ガイダンスでは、企業内デザイナーとフリーランサーから、この不況下における厳しい就職状況が説明されると共に、デザイナーとして活躍できるフィールドなどが、ガイダンスされた。デザイナーを志す学生にとって将来への希望を与える講義を聴講できる良い機会となった。

ファッションビジネスにおける、デザイナーの立場からは、自らの体験を通して、個の感性、あるいは芸術感が企業として成り立ち、夢を実現することが充分可能なデザイン世界をお話いただき聴講生は勇気づけられた。

講演の後、質疑応答が行われたがオブザーバーとして参加された方々も取り囲み、学生から熱心な質問がされ、予定の時刻を過ぎても講師は開放されず応答されていた。

教育側においても、授業で忙しい学生へ積極的にセミナーに参加できるよう配慮がされ、普段の学校の垣根を超えて多くの学校が集い、大勢の学生が参加した。3時間を超えるセミナーの間、中座する人もなく、各界のバラエティーに富む講義を聴くことができ大変有意義な就職セミナーであった。

各講師の方々、オブザーバーとして出席された企業の方々、大学、専門学校の先生方、皆ボランティアでセミナーの運営に参加して頂きました。皆様のご協力に心より御礼申し上げます。土曜日の午後でありながら会場を提供して頂き、ご協力頂きました宝仙学園短期大学の皆様、御苦勞さまでした。ありがとうございました。

(レポート 山本 清)